

無鉛エックス線遮へい 耐火間仕切りの開発

Anniversary
35th
IKEN Engineering

医建エンジニアリング株式会社

目次

- ✓ 1.医建エンジニアリング(株)の紹介
- ✓ 2.現状、課題点
- ✓ 3.課題解決方法
- ✓ 4.大臣認定概略図、認定番号
- ✓ 5.課題解決、付加価値・メリット

1. 医建エンジニアリング(株)の紹介

一環とした品質管理

～放射線防護のトータルソリューション～

エックス線室に必要な
適切な鉛厚を計算

遮へい
計算

リークテック

防護工事

ホーネット

安全・安心の責任施工

私たちは、安全・安心な放射線管理を提供いたします

無鉛放射線
防護材開発

線量測定

リークテック

高い技術と品質による信頼
放射線漏えい線量測定

ホーネット

環境にやさしい防護材

無鉛エックス線遮へい石こう板

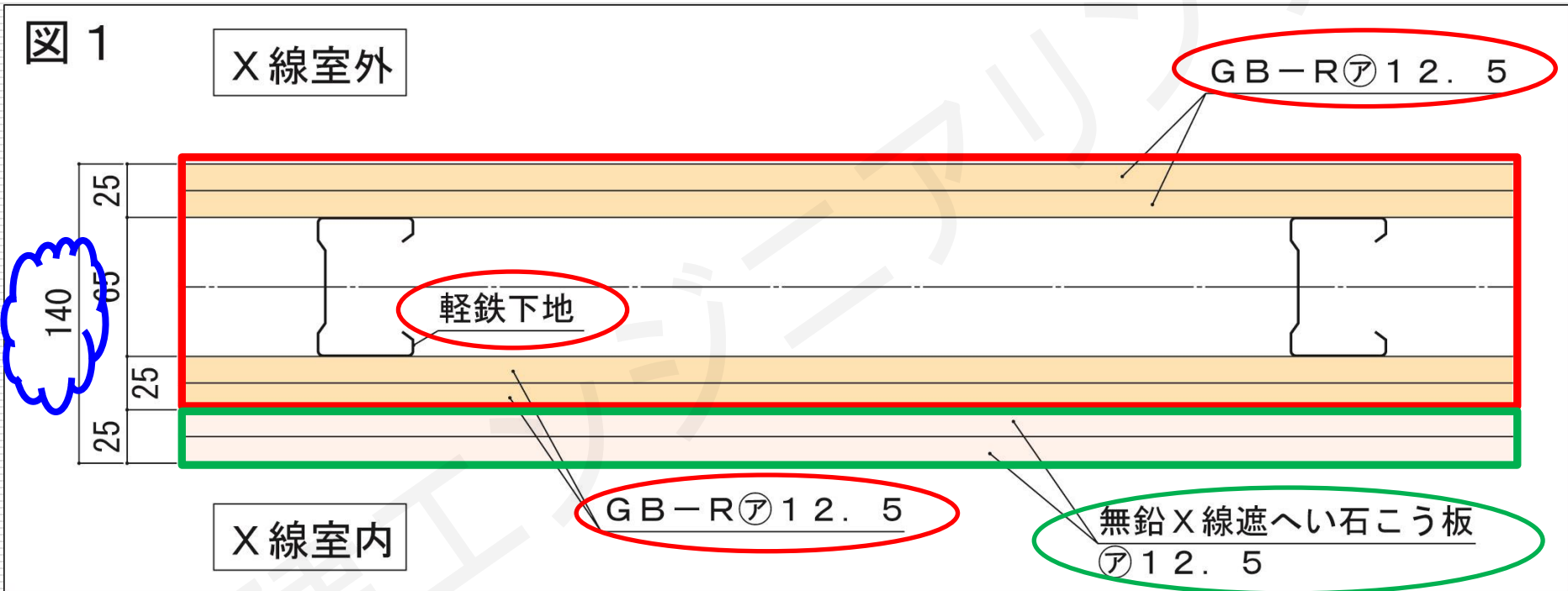
2.現状

耐火区画
防火上主要な間仕切り等

区画壁構築

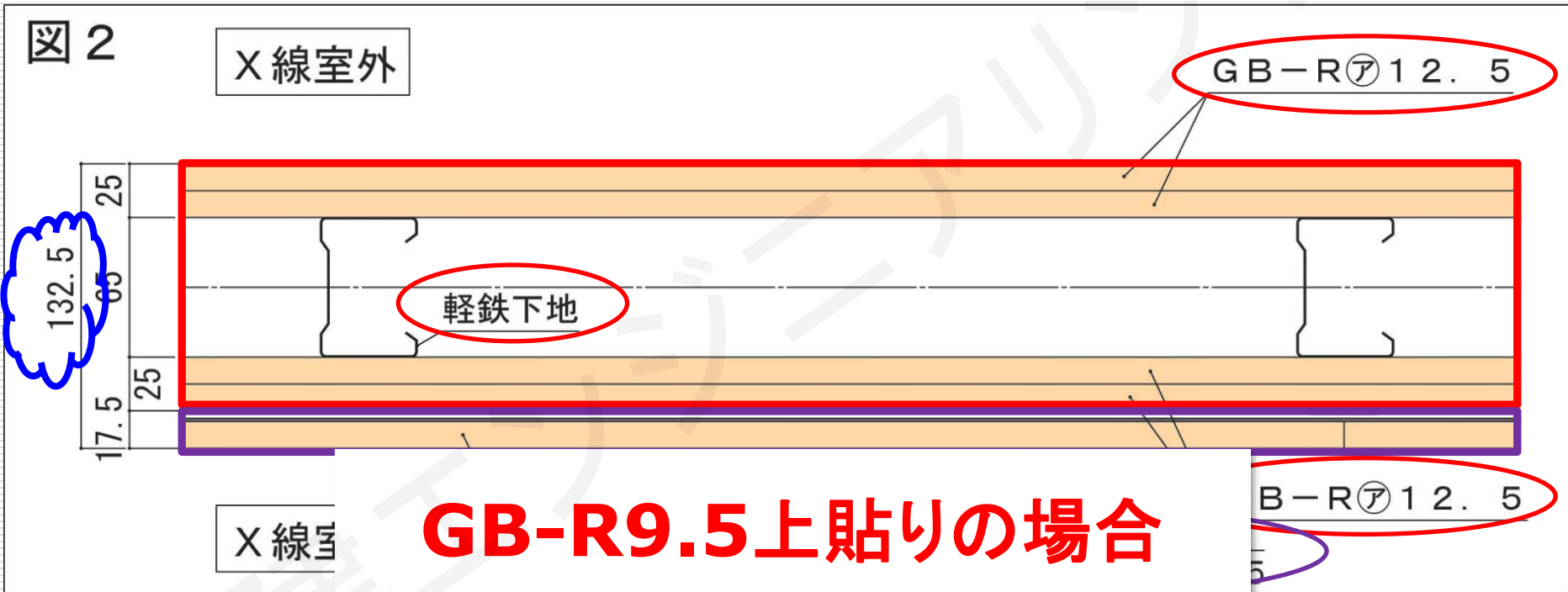
遮へい材 上張り

2.現状-図1-



壁厚：合計140mm
重量：72.3kg/m²

2.現状-図2-



GB-R9.5上貼りの場合
壁厚：合計142mm
重量：71.7kg/m²

2. 課題点

壁厚増加

重量増加

コスト増加

3. 課題解決方法

課題解決



**無鉛エックス線遮へい
耐火間仕切り**

付加価値
メリット

2. 無鉛エックス線遮へい石こう板

バリウム

副生石膏

鉛不使用

Co2削減

不燃材料

高リサイクル性

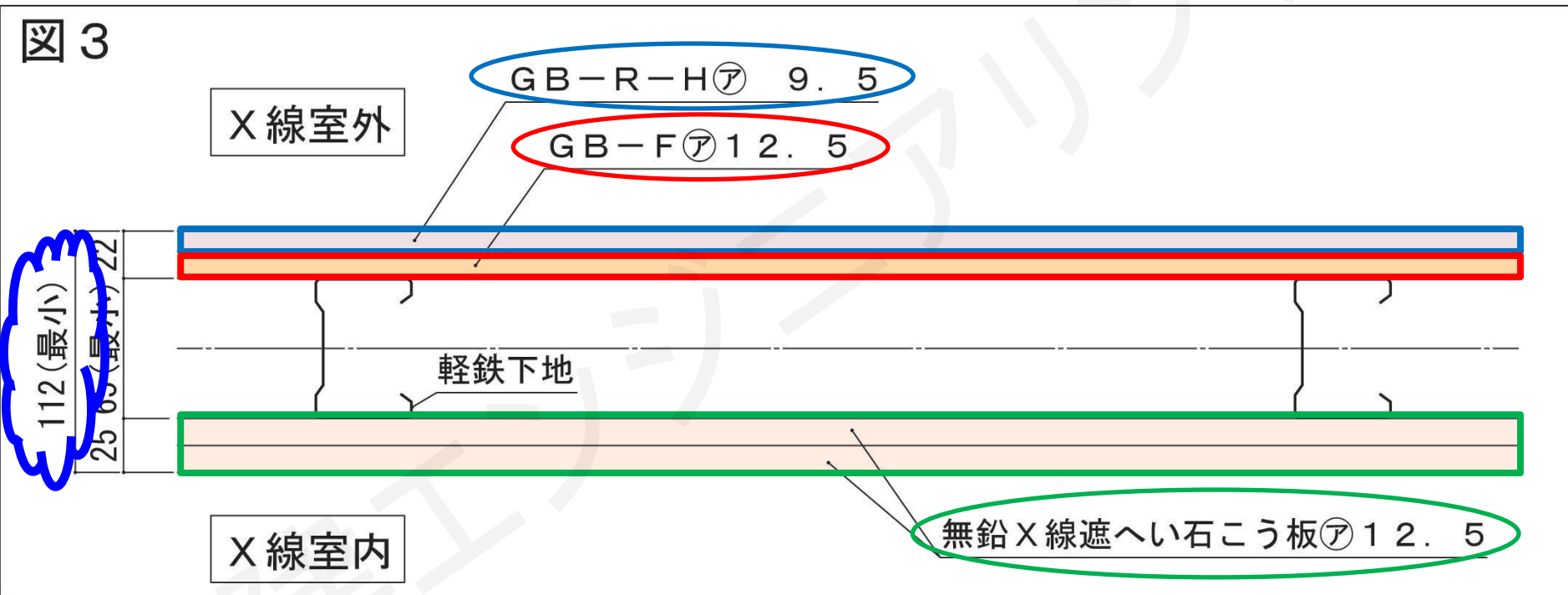
□ 2006年 販売開始

■ 累計**77,000**枚以上

■ **1,300**施設以上で採用

4. 無鉛エックス線遮へい耐火間仕切り -概略図-

図 3



壁厚：合計112mm
重量：58.9kg/m²

4.無鉛エックス線遮へい耐火間仕切り -国土交通大臣認定番号-

- 認定番号：**FP060NP-0349**
(断熱材無し)
- 認定番号：**FP060NP-0351**
(断熱材有り)

5. 課題解決

壁厚

最大28mm 薄肉化
140mm→112mm

重量

最大18.5%軽量化
72.3kg/m²→58.9kg/m²

コスト

下貼り不要、
材料・施工費削減

5. 付加価値・メリット

環境優位性

鉛不使用

高リサイクル性

資源有効活用

GB-R-H表面：高硬度

ストレッチャー○

車いす○

ワゴン・カート○

丈夫で破損しにくい

医建エンジニアリング株式会社

□ 無鉛エックス線遮へい耐火間仕切り

- 認定番号: FP060NP-0349
(断熱材無し)
- 認定番号: FP060NP-0351
(断熱材有り)

□ ブースNo, 『4B-05』

- 製品展示中

ご清聴ありがとうございました。